

チームメディカル (TM) 最新の状況 2018/6/2

6月2日(土) TMミーティング

～スタディサポートからの特別授業～

ベネッセコーポレーションお茶の水ゼミナールから3名の講師の先生方をお招きし、医学部入試全般のお話やスタディサポートの振り返りの授業をしていただきました。

まず始めに1・2年生合同で生物講義室にて、教育事業推進部事業開発室マネージャーの山形隆弘さんより医学部医学科の入試動向や医学部合格に求められる力などについてご講演いただきました。普段の授業を大切に、定期考査を活用して基礎力の定着を図ることや、模擬試験などを利用して得点力を盤石にしていくステップの重要性をお話いただきました。また、学習時間の確保や定期考査や模擬試験での得点目標を立て、それを達成していくことが受験につながるという、目標設定の大切さも教えていただきました。



高1・高2 合同説明会の様子



次に学年ごとに部屋を分け、英語と数学の特別授業を行いました。

1年生の英語の授業では、センター試験で90%の得点をとるために、基本良問集を繰り返すことや普段の勉強の心構えについて、問題演習を通じて学びました。単語や熟語を学習する際、「なぜ」を大切にすることが、暗記の定着力に差が出ることを教えていただきました。数学の授業では医学部合格に必要な力について学びました。入試基礎・標準レベルの問題を素早く正確に解く力を養成することが、難しい問題を解くには必要で、それを踏まえてスタディサポートの問題で演習・解説を行いました。授業の中で印象的だったことは、「自分で自分のわからないところを考え、把握する」という言葉です。わからないところを流さず、自分の力で取り組むことが、受験や将来につながることを教えていただきました。



高1 説明会の様子



2年生の数学の授業では、2年時が勝負であることを意識し、小問レベルの問題をきちっと速く解けることや、定期テストで85%を取ることを目標に学習をしていく必要があります、『“わかる”から“自分でできる”になり、さらに、“速く解ける”ようになる』ことをめざすことが大切であると教えていただきました。また今まであまり意識していない、問題を解く際に充てる時間のめやすを考えることなどを学びました。

英語の授業では、センター試験ではどんな過去問を解いても9割になるように、2年生のうちからしっかり英語を固め、3年生は理科、数学に力を入れるようにしなければならないとのお話がありました。「文法」と「読解」について具体的に問題を解きながら、学習をこれから進めるうえで気を付けるべきこと・・・具体的には、単語を覚える際にひと手間かけて、単語を分解し成り立ちを理解して覚えることと、文章の流れを読み解くには、つなぎ言葉に注意し、指示語をあきらかにしながら読むようにすることが大切であると教えていただきました。これらのことを気を付けることで、成績は上昇しますと励ましのお言葉もいただきました。



高2説明会の様子

(高1生 18名 高2生 17名)